

## アビ・ヴァジーンさん

イラン生まれ。  
 高校生のときにアメリカへ移住。  
 南カリフォルニア大学院卒業（環境工学）  
 1981年来日、大阪学院大学で1年間英語を指導。  
 現在、貿易事務所「エンパイロテック」経営。  
 志賀町在住。



まず、ヴァジーンさんが日本に来られたきっかけについて伺いたいのですが。

米国の南カリフォルニア大学で妻と知り合い、結婚し大学を終わって妻の実家のある滋賀へ来ました。しばらくの滞在のつもりが今になってしまいました。もう20年ぐらいになります。最初はいろんなことがすごくめずらしかったですね。

めずらしかったですよね。心配もあったんでは？

心配はそんなにありませんでした。でも、分からないこととか、知らないこととか、びっくりすることとかはいっぱいありましたよ。

イランの文化と日本文化ではどうでしょう？

飛鳥時代から日本とイランの間にはコミュニケーションがあるらしいんです。祇園祭も関係があるとか聞いています。それに私自身がそんなに保守的ではないので世界の何処に行ってもうまくやっていけるんです。良いこともあれば悪いこともあります。イランでは全く自然でシンプルな、ただで済まない生活を経験し、アメリカではスーパーモダンで、速く、複雑な、しかし「楽」な生活を経験しました。ですから普通の人よりうまく比べることができます。

いろんな経験をしたり、多くの文化に触られたのですね。

アメリカとかヨーロッパとか日本とかはすごく便利ですけれど、反面、物事がみんな専門になって簡単なものでも自分で出来ない。残念ですね。シンプルな生活はなんでも大体自分でできるんです。イランの村へ行ったら自分の家を奥さんが造っているんです。どこかが悪かったら自分で直しています。食べ物はほとんど周

圍の動物や植物でまかなうsustainable life style(環境に優しい生活)なんです。

イランではどうでしょう？

日本では食べ物はみんなスーパーマーケットで買ってますから、果物でも一つずつ綺麗にパッキングされていますね。イランでは、まだまだ山積みで、箱のまま…。野菜だって土つきです。しかし、イランでも街の女性なんかはそれを持って帰ってきれいにしたくないから、パッキングしてあるきれいなのを買ったがる。子どもは6、7歳頃から学校に行っただけで家のこと、地域のことを知らなくなっています。

塾にも行かなくちゃならないし。

塾はすごいビジネスですね。全世界的に。イランでも最近はその。昔は7~10歳の子どもは羊飼いだっただ。面白いのは1つの村に、だいたい100家族あります。1家族にはだいたい羊が5匹、山羊2匹、ロバ1匹、水牛1匹。朝5時に10歳ぐらいの2、3人の子どもが弁当を持って、そして犬も2~3匹、犬といっても狼犬で、全員で山に行った。ずっとそこでゆっくり食べて歩いて夕方5時に帰ってくる。すごくロマンチックでした。動物も自然で、子どもさんにも良い仕事ですね。でも今は7歳からみんな学校に行くから、羊飼いがいない。モダンライフは便利で、楽しいし、早いですが、失っているものも多いと思います。

大学では環境工学を専攻されていたそうですが…

人間が当面している一番やらなければならない仕事は環境保全だと思うんです。まず環境汚染をくい止めることです。今までにダメージを与えてきたところをできるだけ修復することです。日本につ

いて言えるのも環境。私が日本に来たときほとんどの人が環境について関心がなかった。

20年前ですね。

「私は環境工学を勉強しています」…何それ？ それを勉強したらどういう仕事があるの、何をやるの？でした。ところが、最近は個人や政府、あとは私企業が、ものすごくまじめに考えているんなことをやっていますね。去年から日本の、環境庁が環境省になりましたね。本当に素晴らしい。

私は日本の文部科学省には、躊躇しないで小学校5年生から環境にかんする簡単な入門コースを取り入れるべきだと提言したいですね。まだ学校の先生は環境についてそんなに教育経験がありませんから外部の方を招けばよいのです。例えば、農家の方、奥さん、誰でも資格があるんです。実際の経験をされていますから。生徒は関心を持ちますよ。

例えば9カ月勉強し、1カ月間学校から出て農家にホームステイすると、子供はどういうふうな育つでしょうか。誰も環境のことをあまり知らないで高校を終わっているのです。知らないから動機付けが必要なんです。そうすると全員でないとしてもほとんどの人が成人したとき動物や植物や環境に関心を持つんです。

滋賀県は昨年11月に「世界湖沼会議」を大津で開催しました。

滋賀県は環境に非常に熱心に取り組んでいる県です。私も第1回会議に参加しました。その時は今の天皇陛下はまだ皇太子でした。

ミシガンボートを借りて、みんな水質テストとかやったんです。

ところで今は世界的に不景気だから、環境問題は二の次ということになるかもしれません。それを心配しています。我々は環境、植物、動物を大切にしなければなりません。それらにもっともっと関心を持つべきです。植物や動物を我々のパートナーと考えるべきです。あらゆるものが自然を代表しているのです。食べ物も何もかも自然からの贈り物です。感謝しなければなりません。

いろいろお話しただいてありがとうございました。